

日光医療センター通信

～いろは～



獨協医科大学日光医療センター
Dokkyo Medical University Nikko Medical Center



2016.10 第30号



日光東照宮／中禅寺湖（栃木県日光市）

主な内容

診療紹介（心臓・血管外科）	2
理念・基本方針／受診される皆様へ	3
開院10周年記念祝賀会が開催される ／MRI装置の増設について／透析棟建築について	4
平成28年度看護部新人看護職員研修について	5
旬を食べよう／求人情報	6



診療紹介 シリーズで当センターの診療内容についてご紹介いたします。

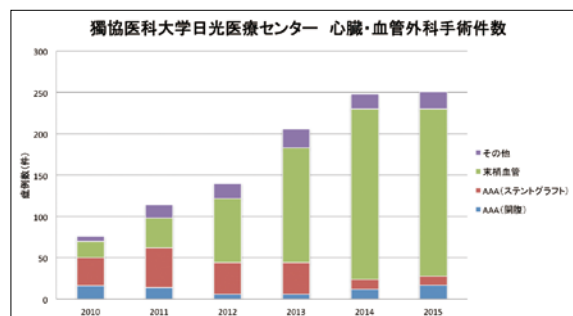
▶ 心臓・血管外科

■はじめに

心臓・血管外科は、昨年開設5周年を迎え、現在は6年目に突入しています。獨協医科大学心臓・血管外科とも綿密に連携を取り、当院ではおもに血管部門の外科的治療を行っています。

■対象疾患

- **腹部大動脈瘤**：腹部の動脈にできる動脈瘤（血管のコブ）です。通常はゆっくりと大きくなるため、自覚症状がないことが殆どです。痩せた方では、臍のあたりにドキドキと拍動するコブを触れて異常を感じて来院されることもあります。心臓疾患や腹部疾患での検査の過程で、また整形外科や泌尿器科の検査で偶然に発見されることが多い病気です。また、破裂して初めてわかる場合も決して珍しくはありません。一般に正常径の二倍である最大径5cm以上が手術適応となります。血管の内側からカテーテルで治療を行えるステントグラフト治療や、人工血管に直接置き換える人工血管置換術がありますが、治療法は瘤の場所や血管の形状、全身状態などにより変わってきます。
- **閉塞性動脈硬化症**：動脈硬化によって、血管が狭くなる、もしくは閉塞して血液の流れが少なくなる病気です。足の血管が狭くなると、連続して歩ける距離が短くなったり、足の傷が治りにくかったりすることがあります。両手、両足の血圧を同時に測定する検査（ABI測定）でおおよその見当がつきます。心臓、脳血管疾患がある方にも30%程度合併することが分かっています。薬物療法、運動療法、カテーテルによる血管拡張術、バイパス手術などの治療があり、当院では内科、形成外科、フットケアナース、リハビリ部門などと綿密に連携を組んで、その方に合った治療を行うようにしています。糖尿病の合併、喫煙習慣のある方は特に気を付けなければいけない病気の一つです。
- **下肢静脈瘤**：70歳以上の方の7割程度に多かれ少なかれ静脈瘤があると言われていています。当院では、積極的にレーザー治療を行っており、より痛みや出血の少ない最新型の機械(ELVeS 1470)を導入して診療にあたっています。日帰り手術、もしくは一泊二日入院での治療で、治療の際には麻酔科専門医が治療の負担を減らしてくれています。
- **ブラッドアクセス手術**：腎不全などから人工透析、血液浄化が必要となった方への血管の手術（動静脈シャント作成術）を行っています。作成はもとより、狭窄に対する修復術、過血流に対する流量調節術、シャント静脈瘤の3Dスキャナでの評価など専門的、継続的な管理を行っています。
- **その他**：頸動脈狭窄症に対する血栓内膜摘除術、膝窩動脈瘤などの末梢動脈瘤に対する手術、血管外傷など末梢血管を主とした疾患に、可能な限りの緊急手術を含めて対応しています。



■おわりに

県内でも、血管疾患を専門的に診療している病院はごく少数です。血管外科といえば日光医療センターと言われるよう、また日光医療センターで治療を受けてよかったと思っただけのように今後とも日々研鑽、努力を続けていく所存です。



当センターの理念・基本方針と受診される皆様へが改定されましたので、お知らせいたします。

理念・基本方針

【理念】

地域社会の信頼に応える基幹病院として、医療を求める人々におもいやりの心を持って接し、高度で良質な医療を提供します。

【基本方針】

- ・安全で安心な医療を実践します。
- ・高度で先進的な医療を提供します。
- ・チーム医療を実践し、質の高い医療サービスを提供します。
- ・地域の保健医療向上へ貢献します。
- ・災害拠点病院として地域医療に貢献します。
- ・人間性豊かな医療人を育成します。
- ・職員が誇りを持って働ける職場づくりを実践します。

制定 平成 18 年 4 月 1 日

改定 平成 28 年 4 月 1 日

受診される皆様へ

【受診される皆様の権利】

1. 尊厳と安全に配慮した高度で良質な医療を、公平に受ける権利があります。
2. わかりやすい言葉や方法で症状・検査・治療等の説明を受け、ご自分の希望や意見を述べる権利があります。
3. ご自身の診療に関する記録など、診療上必要な情報を受ける権利があります。
4. 意見を他に求め、ご自分の意志で治療方法や医療機関を選択する権利があります。
5. 個人に関する情報が保護、尊重される権利があります。

【受診される皆様へのお願い】

1. 良質な医療の実現のために、ご自分の健康に関する情報をできるだけ正確に提供いただき、可能な限り健康的な生活習慣を身につけるようお願いします。
2. すべての方に医療が平等にいきわたるために、定められた規則を守り、医療提供に支障を与えないよう配慮をお願いします。
3. 当センターは、高度で先進的な医療を提供する大学病院であり、かつ教育・研究施設でもありますので、医学生や看護学生並びに救急救命士などが厳重な監督のもとに見学、実習及び研修に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いします。

制定 平成 18 年 4 月 1 日

改定 平成 28 年 8 月 1 日

開院10周年記念祝賀会が開催される

平成28年7月15日(金)「鬼怒川温泉あさやホテル」にて「獨協医科大学日光医療センター開院10周年記念祝賀会」が開催されました。原澤病院長の開会の辞から始まり、主催者である寺野理事長が挨拶され、日光医療



センターに関わりのある来賓の方々から祝辞をいただきました。その後、中元統括の乾杯と供に三重奏の音色が響き渡りました。祝賀会では、総勢429名の出席があり、開院から現在までの10年を振り返る映像の上映や、日光伝統の日光街道杉並木太鼓の演奏が行われました。

日光医療センターは珪肺労災病院の廃止により移譲を受け開院いたしました。苦難の連続でしたが、中元隆明前病院長(現統括管理者)のもと教職員が一丸となって奮闘し、現在に至っています。

日光医療センターは昨年度、災害拠点病院となり、今後は日光地区における医療の拠点となるよう一層の努力をしております。



MRI装置（磁気共鳴断層撮影装置）の増設について

このたび、予約待ち日数短縮と検査精度の更なる向上を目的に最新鋭のMRI装置を増設することといたしました。つきましては平成28年9月17日(土)～11月15日(火)の間、放射線部一般撮影室奥にて工事を行いますので、期間中ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解・ご協力の程よろしく願いたします。

なお、MRIの稼働時期は本年11月下旬を予定しております。



透析棟建築について

当センターでは、平成26年4月から6床にて透析室の運用を開始いたしました。現在はほぼ満床の状態にて運用を行っています。当センターの患者様の動向からすると、ベッド数が不足している状況であり、全25床の透析棟を新築することといたしました。

透析棟の稼働時期は、平成28年12月を予定しております。



平成28年度看護部新人看護職員研修について

看護部 教育委員会

今年度、日光医療センターに20人の看護師が入職しました。そのうち19名が、今年3月に看護学校を卒業し、難関の看護師国家試験を合格したばかりの新人看護師です。当センター看護部では、新人看護師が早く職場になれ、安全で安心な看護が患者さんへ提供できるように、様々な研修を実施しています。例えば、4月の入職時は3日間に渡り、病院の概要、看護部の方針、安全、感染、接遇など集中し講義や演習を受け、当センターの役割を理解し、職員としての一人としての自覚を育んでいきます。その後は「採血」「皮下注射」「車椅子での移送」「輸液ポンプやシリンジポンプ」などの看護技術の研修を受け、その後実際に指導者と一緒に実践していきます。

新人看護師の研修のなかでも、当看護部が力を入れている研修に「宿泊研修」があります。この研修は施設を離れ、今年度は5月に「鬼怒川温泉ホテル御苑」で行いました。この時期は、新人看護師にとって職場に少し慣れた頃ではありますが、反面毎日が学習で、描いていた看護師像の理想と現実とのギャップに悩む時期でもあります。そのため、宿泊体験を通してひとり一人の思いを共有し、新人看護師の仲間意識の形成と、「1年後の理想とする自分」をテーマに挙げて、新人看護師が共にこの1年間目標をもって成長していけるようにグループワークを行います。この目標に向い、ひとり一人が具体的に計画を立て、この1年間取り組んでいくことになります。

さらにこの研修は、「語り合おう」という企画もあります。夕食時、新人看護師が所属している部署の、新人看護師の主な指導にあっている先輩看護師が参加し一緒に夕食を共にします。アルコールもちょっぴり入り、職場では聞くことのできない新人看護師の本音が出たり、反面先輩看護師の新人時代の失敗談を聞けたりと、新人看護師と先輩看護師が一步近づき理解し合う機会となります。

1泊2日の宿泊研修は白衣を脱いでの研修です。白衣を脱ぐことにより、外からの自分を見つめ、当センターを改めて眺めることで、新人看護師は当センター職員のひとりとしての自覚と、仲間の大切さを感じ施設に戻っていきます。



旬を食べよう

ブロッコリー

《 栄養 》

ブロッコリーは栄養価の高い緑黄色野菜。特にβ-カロテン、ビタミンC、葉酸が豊富です。100gあたりの含有量はβ-カロテン800μg、ビタミンC120mg、葉酸210μg。



《 選び方 》

- つぼみが濃い緑色で、密集してこんもりと盛り上がっているものがおすすめ。茎は傷が少なく、切り口に変色や空洞のないものを選び、葉が変色しているものは鮮度が落ちています。

《 保存方法 》

- 時間がたつとつぼみが開き、歯ごたえや風味がそこなわれます。ポリ袋に入れて冷蔵庫の野菜室で立てて保存し、2日以内に使いきりましょう。使い切れない場合は小房に切り分けて塩茹でし、密閉容器に入れて冷凍すると1週間保存できます。

《 おすすめレシピ 》

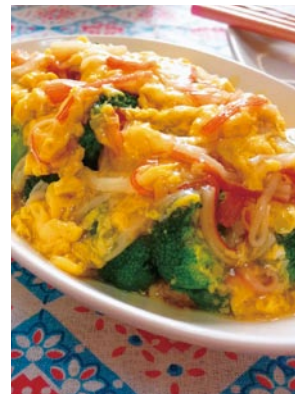
- ブロッコリーのかにかまかけ (3人分) <一人分>エネルギー 54Kcal
塩分0.7g

材料:ブロッコリー 1/2房、かにかま:3本、卵1個、水:150cc、めんつゆ:
大さじ2、水溶き片栗粉(片栗粉小さじ1、水小さじ2)

[1] ブロッコリーは食べ易く切って下茹でして、水気を切っておく。かにかまは長さ半分に切り、手で裂く、水溶き片栗粉を準備する。

[2] 鍋にめんつゆと、かにかまを入れて沸騰させる。片栗粉でとろみを付ける。再沸騰したら、溶いた卵を箸に沿わせて流し入れる。

[3] 器に[1]のブロッコリーを盛り付けて、[2]のあんを上からかけて出来上がり。



当センターと一緒に働いてみませんか?

平成29年度採用 看護職員募集中

詳細なお問い合わせは下記まで

TEL 0288 - 76 - 1515 (内線270) 看護部

※平成28年度採用についても随時対応いたします。

編集後記

今年もまた暑い季節がやってきました。5月中旬に真夏日を記録した日もあり、今年の夏はどうなるのだろうかと思いつつ、これまで過ごしておりました。この季節といえば海、花火、釣り、バーベキュー、登山などイベントがたくさんあり、夏が来るのを楽しみにしていた方も多いのではないのでしょうか。一方で、やはりこの季節特有の熱中症、胃腸炎等の病気にも注意が必要です。健康状態に気を付け、意識して水分、ミネラルの摂取を心がけるなど、熱中症には十分に気を付けましょう。私はというと、この夏に一度、日光、鬼怒川の観光名所、温泉などをゆっくりと巡ってみたいと考えております。(R.M)

日光医療センター通信 ~いろは~ 第30号

〒321-2593 栃木県日光市高徳632番地 TEL 0288-76-1515(代表) FAX 0288-76-1611

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/indexj.html>

発行年月日/平成28年10月5日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター広報委員会

印刷/株松井ピ・テ・オ・印刷

携帯サイトはこちら

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/i/>
または、右記のQRコードを読み取り
アクセスして下さい。

